

豊橋市
二川宿本陣資料館



今、江戸時代の旅が甦る

江戸時代、江戸と京・大坂を結ぶ東海道は最も重要な街道でした。

多くの人々が行き交い、多くのものや情報が運ばれました。

東海道五十三次33番目の宿場、二川宿にも多くの旅人が訪れたことでしょう。

大名の宿「本陣」、庶民の宿「旅籠屋」に残された旅人たちの記憶を辿り、

江戸時代の旅を体感してください。



に開館し、平成17年4月には、旅籠屋「清明屋」も同時に見学できる資料館となりました。また、近世交通史、郷土の歴史文化を調査研究する機関として、随時企画展や講座等も開催しています。さらに常設展示には、「東海道」「二川宿」「本陣」の3つのコーナーがあり、江戸時代の街道や宿場、本陣、大名行列などについて分かりやすく知ることができます。また、二階の体験コーナーには浮世絵摺りや双六ゲームがあり、江戸時代の

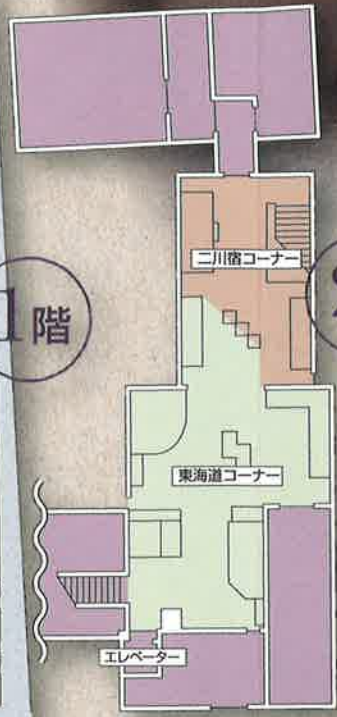
旅を楽しく学ぶことができます。



状態となりました。今も当時の姿をそのまま残す本陣は、江戸時代の情緒を感じることができます。



江戸時代の旅が甦る



二川宿 本陣資料館

当館は、近世交通史上貴重な文化財である二川宿本陣を保存活用し、見学できる資料館として平成3年8月に開館し、平成17年4月には、旅籠屋「清明屋」も同時に見学できる資料館となりました。また、近世交通史、郷土の歴史文化を調査研究する機関として、随時企画展や講座等も開催しています。さらに常設展示には、「東海道」「二川宿」「本陣」の3つのコーナーがあり、江戸時代の街道や宿場、本陣・大名行列などについて分かりやすく知ることが出来ます。また、二階の体験コーナーには浮世絵摺りや双六ゲームがあり、江戸時代の旅を楽しく学ぶことができます。



庶民の宿

旅籠屋「清明屋」

本陣東に隣接する旅籠屋「清明屋」は、文化14年（1817）に建てられ、主屋・繋ぎの間・奥座敷で構成された旅籠屋建築の様式を良く残しています。平成14年より改修復原工事を行い、開取園の残る江戸時代末期の姿に復原しました。

大名の宿

二川宿本陣

大名や公家など貴人の泊まる宿であった本陣は、旧東海道筋の宿場には2ヶ所しか現存していません。その一つが、川宿本陣で、非常に貴重な建物となっています。二川宿本陣は、文化4年（1807）より明治3年（1870）の本陣廃止まで本陣職を勤めた馬場家の建物です。馬場家が本陣を勤めていた約60年間に何度も増改築が行われ、安政2年（1855）には総建坪233坪半となり本陣として最も整備された状態となりました。今も当時の姿をそのまま残す本陣は、江戸時代の情緒を感じることができます。



利用案内

❖ 交通案内



JR東海道本線二川駅北口より東へ1km

◎駐車場無料 100台

◎大型バスは大駐車場をご利用下さい。

❖ 開館時間

午前9時～午後5時

(ただし入館は午後4時30分まで)

❖ 休館日

毎週月曜日(祝日または振替休日の場合はその翌平日)

12月29日～1月1日

❖ 入館料

区分	個人	団体(30名以上) 前売
一般・大学生	400円	320円
小・中・高校生	100円	80円
未就学児	無料	無料
豊橋市内在住の70歳以上 (身分証明書をご提示ください)	100円	80円 (団体のみ)

・「ほの国こどもパスポート」をお持ちの小中学生は無料

・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

茶席ご案内



江戸時代の情緒あふれる本陣内(主屋座敷)にて、抹茶をお楽しみください。

●一服(菓子付)300円

●毎週土・日曜日および祝日(振替休日を含む)
午前10時30分～午後4時

豊橋市二川宿本陣資料館

〒441-3155 豊橋市二川町字中町65番地

TEL 0532-41-8580 FAX 0532-41-8940

URL <http://www.futagawa-honjin.jp/>